公開タグ	心疾患全般	心疾患全般
タイトル	COVID-19流行期における循環器医療体制維持に関する提言	新型コロナウイルスの危険な合併症:血栓症の報告
主に該当する病期	急性期	病期を問わず
概要		AFP通信のニュースにて、新型コロナウイルスの合併症として、血栓症の発症率が高いことが報告されている話題が取り上げられた。
最も注目するポイント=理学療法に どのように役立つか?	・感染防止対策 ・院内感染予防の徹底、診療に必要な個人防護具の確保、標準予防策の取得の3つの指針が示されている。 「感染症に慣れていない循環器内科医が院内感染の原因となりCOVID-19の感染拡大を助長することがないよう、まず感染症の基本を真摯に学び、その対策につとめることを切に願います。」とある。循環器内科医を理理学療法士に置き換え、真摯に受け止める必要がある。	合併症として血栓症が報告されている事象を把握することで、重症化予防の ための治療や介入に役立つ可能性がある。
リソースのリンク	https://www.j-circ.or.jp/cms/wp-content/uploads/2020/04/COVID- 19%E6%B5%81%E8%A1%8C%E6%9C%9F%E3%81%AB%E3%81%8A%E 3%81%91%E3%82%8B%E5%BE%AA%E7%92%B0%E5%99%A8%E5%8C	https://www.afpbb.com/articles/-/3280769
QRコード		
	#https://www.j-circ.or.jp/cms/wp-content/ploads/2020/04/COVID-19%E8%83%1%89%18%E3%89.10%11%60 ## 89%18	E/-/selanticles/-/3280
公開日	2020/4/26公開	2020/4/29公開